

心 をめぐる哲学的問題への 科学的アプローチ

意識の構造と神経現象学

新川拓哉

(千葉大学 (日本学術振興会特別研究員) / 藤女子大学)

身体と自己認知の観察：Now/here – Nowhereの間、
あるいはSqueeze machineの二枚板の間で

箕浦舞

(早稲田大学)

「意味」の脳内表象を可視化する
～意味論への神経科学的アプローチ～

西田知史

(情報通信研究機構 / 大阪大学)

意味的なまとまり“オブジェクト”の計算理論に向けて

日高昇平

(北陸先端科学技術大学院大学)

言語神経科学と自然化される意味論

飯島和樹

(玉川大学)

知能の発達原理と身体性に立脚した構成的アプローチ

山田康智

(日本IBM基礎研究所)

日時：12月22日(金) 10:30-18:00

場所：北海道大学 ファカルティハウス エンレイソウ 第1会議室

言語：日本語

主催：北海道大学大学院文学研究科 哲学講座・倫理学講座

共催：北海道大学大学院文学研究科 応用倫理研究教育センター

(E-mail: caep@let.hokudai.ac.jp URL: <http://caep-hu.sakura.ne.jp/> Twitter: caep_hu)

オーガナイザー：新川拓哉 (千葉大学 (日本学術振興会特別研究員) / 藤女子大学) (niitaku11@gmail.com)